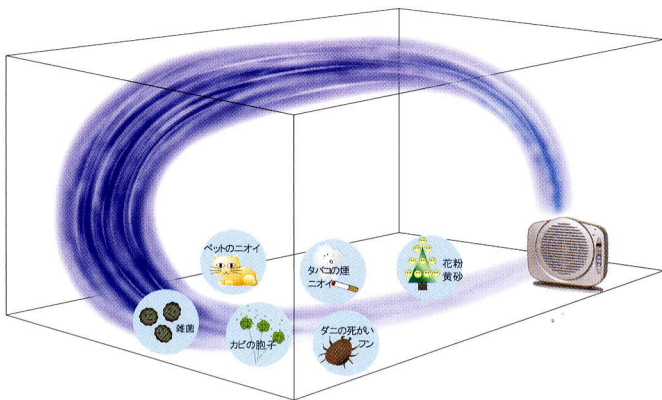


Technical Points

確実な空気清浄方式

空気清浄機で大切なのは、どれだけきちんとお部屋の空気を取り込み、汚染物質を再飛散させる事なく、しっかり捕集するかという事です。広いお部屋に浮遊する極めて微細なウイルスなどに影響を与えるよりも、より多く室内の空気を取り込み、取り込んだ空気を本体内で処理するほうが、極めて確率が高く、誰もが認める確実な方法だからです。そこで重要になるのが、本体に効率よくお部屋の空気を取り込むための気流を作り出せる風量と、吸い込み方向です。タービュランス空気清浄機は確実な集塵効果を求め、決して妥協せず、この点にこだわりました。

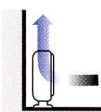


秘訣は前面吸い込み

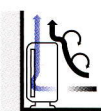
性能を求めるなら、決して外すことのできない重要な要素が、「吸い込み方向」です。タービュランスは前面吸い込み。効率よく、ロスも少なく、空気を吸い込み、障害物の多いお部屋の中で上手に気流を作り出します。効率のよい吸い込みが実現してはじめて、お部屋の空気清浄が可能になるのです。



前面吸い込み方式は、気流を上手に生み出すのに適した方式で、吸い込み効率が高い。



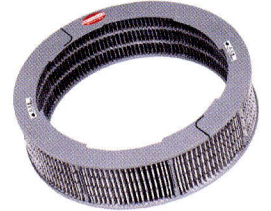
側面・背面吸い込み方式は、壁の抵抗や気流の乱れなどで、ショートサーキットが発生し、吸い込み効率が悪い。



前面吸い込みの設計は、数々の試験結果により導かれた結論でした。前面吸い込みと同様の吸引効果は、他の形状では得られませんでした。(当社比)

大風量を生み出すHRF

タービュランス空気清浄機の心臓部とも言えるのが、各国で特許を取得したハイブリッド・ローターフィルター(HRF)です。三層構造の不織布を、144山の特殊形状プリーツに加工し、フィルターでありながらファンの機能を持たせる事に成功しました。効率的な形状から生み出される大きな風量で、お部屋の空気を一気に吸い込み、理想的な気流を作り出します。



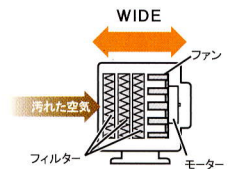
HRFの技術は、空気清浄機にとどまらず、多くの可能性を秘めた最先端技術として、各界から注目を集めています。

コンパクトだからできること

パワフルでありながら、タービュランス空気清浄機は、コンパクトでスリム。ファンとフィルターが一体型になったハイブリッド・ローターフィルター(HRF)の搭載で、大幅に小型化、軽量化を実現させました。タバコの煙などは上に溜まるので、少し高い場所の設置が効果的です。また、吸い込みの障害物になりやすい家具やソファのあるお部屋にも、床以外の高い場所に置けるタービュランスは最適です。これからは、床置きに限定されず、皆様の生活スタイルにあった設置場所をお選びいただけます。

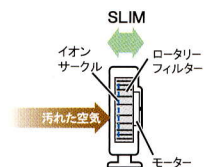
フィルター式

これまでの高性能空気清浄機では、高密度フィルターや、機能性フィルターを何層にも装備して性能を高めていました。そのため、吸引するファンも大きくなり、大型化。そして運転音、消費電力の問題も同時に発生する事になります。



タービュランス空気清浄機

ハイブリッド・ローターフィルターなら、奥行きわずか17cm。26畳のリング対応タイプとしては類を見ない薄さを誇り、優れた省エネ性・静音性を実現しました。



ローターだからできるECO

パワフルなリング対応機種でありながら、省エネ性が高いのも、タービュランス空気清浄機の魅力の一つです。HRFの薄型・大風量を生み出す構造や、前面吸い込みによる効率性が、高い省エネ性につながっています。急速運転わずか38W。電気代0.84円。弱運転では約0.11円です。(※1)

風量	消費電力	電気代(1時間)
OFF (待機電力)	0 W	0円
静音	5 W	0.11円
中	6 W	0.13円
強	22 W	0.48円
急速	38 W	0.84円